

## 点眼薬の疑問に答えます

点眼薬は子供から大人まで使用したことのある方は多いと思いますが、使い方を誤ってしまうと副作用のおそれや十分な効果が得られないことがあります。そこで、点眼薬についてよくある質問と、知っているようで知らない正しい使い方についてご紹介します。

### ◆点眼薬の基本的な使い方

- ①手を石鹸でよく洗ってください。
- ②下まぶたを軽く引き、容器の先がまぶたやまつ毛に触れないようにして、確実に点眼してください。
- ③点眼後はしばらくまぶたを閉じるか目頭を軽く押さえてください。
- ④あふれた点眼液は清潔なガーゼやティッシュでふき取ってください。

点眼薬の中には、よく振ってから点眼するものや使用時に患者さんご自身で錠剤や粉末を溶解液に溶かす必要のあるものもあります。また、液体の点眼液のほか、眼軟膏が使用されることもあります。医師や薬剤師から指示された使用方法を正確に守って使用してください。

### ◆複数の点眼薬が処方されたときの使用方法は？

先に点眼した薬液が後から点眼する薬液によって流されてしまうのを防ぐため、5分以上の間隔をあける必要があります。点眼する順番は医師や薬剤師の指示に従ってください。また、ゲル化する点眼薬<sup>\*</sup>の場合には10分以上の間隔をあけて最後に使用してください。これは、ゲル化した点眼薬の影響で他の点眼薬の吸収が妨げられたり、他の点眼薬と混ざること十分にゲル化しなくなったりするおそれがあるためです。

※1日1回点眼するだけで、24時間効果が続くように開発された点眼薬です。使うときには液体ですが、点眼した後に涙液や体温に反応してゲル状に変化します。

### ◆点眼薬の副作用は？

目の痛み・かゆみ・充血など、眼局所の副作用がほとんどですが、必要以上に点眼した場合やまばたきにより薬液が鼻やのどへ流れ、苦みを感じたり、鼻の粘膜から薬剤が吸収されることで全身性の副作用が起きたりする場合があります。決められた用量を守り、点眼後はまばたきをせずにしばらくまぶたを閉じるか目頭を軽く押さえるようにしましょう。

### ◆点眼薬の使用期限は？

容器に記載されている使用期限は開封前の期限です。開封後の使用期限は1ヵ月を目安に考え、濁り等が見られたら、1ヵ月以内でも使用をやめましょう。一般的な点眼薬1本分の液量は、点眼回数を守れば1ヵ月以内で使い切る液量となっています。ただし、防腐剤の含まれていない使い捨てタイプの点眼薬や使用期限の短い用時溶解型の点眼薬もありますのでご注意ください。

保管する際は「冷暗所保存(冷凍室には入れない)」などの指示がある場合はそれに従い、特に注意がなくても直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管してください。点眼薬には、光が当たると分解しやすい成分が含まれていることがあり、遮光保存の必要がある場合には必ず添付の袋に入れて保管してください。

### 参考資料:

じほう「これだけは知っておきたい 眼科領域のくすりとケア Q&A」

参天製薬 ホームページ

日本眼科用剤協会 点眼剤の適正使用ハンドブック Q&A